

# 新図書館開館記念

## 先人顕彰コーナー

# 「伊東忠太」展

神社仏閣設計の第一人者。米沢市名誉市民第一号。

新図書館の開館にあたり、新設の先人顕彰コーナーの第一回目として、建築家・伊東忠太博士の展示を行います。

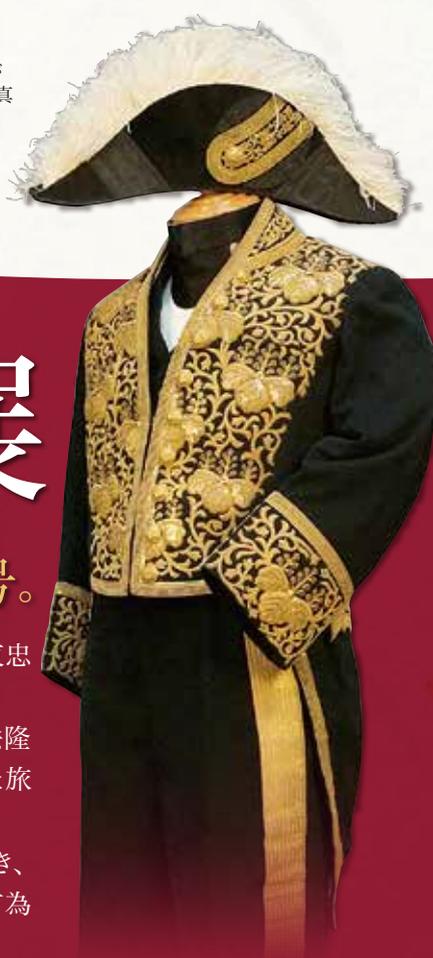
築地本願寺や明治神宮等を設計、建築家として初の文化勲章を受章した人物で、法隆寺を日本最古の木造建築であると発見し、その起源を辿り中国・インド・トルコを巡った旅行家でもあります。これまでの「造家」を「建築」と改称させたのも忠太です。

また、『阿修羅帖』等の風刺画を描く一方、妖怪を愛し妖怪の最初の学術論文を書き、建物の中にも妖怪じみたオブジェを多数配した芸術はだの人物であり、更には、米沢有為会の設立発起人でもあります。こうした多彩な先人の業績の一端を紹介いたします。

◀忠太愛用の諸道具 山形県立図書館蔵



◀明治6年、忠太6歳が上京した時の家族写真 山形県立図書館蔵



伊東忠太大礼服 米沢市上杉博物館蔵

期間

平成28年7月1日(金) ▶ 8月24日(水)

※7月28日(木)は休館日となります

【平日】10:00~20:00 【土日祝】9:00~19:00

会場

「ナセBA」内 市立米沢図書館 先人顕彰コーナー

〒992-0045 米沢市中央1-10-6 TEL.0238-26-3010

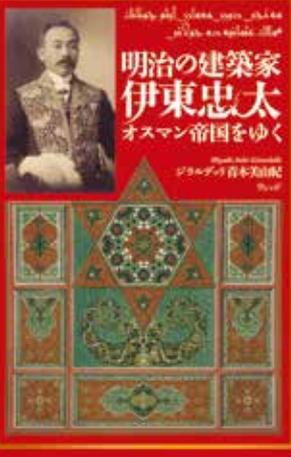
記念講演会 入場無料

## 明治の建築家 伊東忠太 オスマン帝国をゆく

講師 ジラルデッリ青木美由紀 氏

日時 平成28年7月10日(日) 14:00 ~ 15:30

会場 伝国の杜 2階 大会議室 先着120名様  
〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1



ジラルデッリ青木美由紀著 『明治の建築家 伊東忠太 オスマン帝国をゆく』 (ウェッジ, 2015)

アクセス

■会場周辺案内



■ナセBAへは

- ◎JR米沢駅から1.5km (市民文化会館となり)
- ◎市内循環バス左回り路線「門東町3丁目」下車
- ◎JR米沢駅からタクシーで約5分
- ◎山形蔵王IC・福島飯坂ICよりR13で約48分

■伝国の杜へは

- ◎JR米沢駅から2km (上杉神社隣接)
- ◎市内循環バス「上杉神社前」下車
- ◎市内循環バス南回り路線「丸里学園前」下車
- ◎JR米沢駅からタクシーで約10分
- ◎山形蔵王IC・福島飯坂ICよりR13で約50分

伊東忠太展 / 記念講演会に関するお問い合わせはこちら ▶▶▶

市立米沢図書館 TEL.0238-26-3010

主催：市立米沢図書館 協賛：上杉鷹山公と先人を顕彰する会 / 公益財団法人 米沢有為会米沢支部 出品協力：山形県立図書館 / 米沢市上杉博物館